

3 月

木曜教室 ご案内



(公社)熊本法人会
TEL 353-2555

急増する

事例中心だから、よくわかる

社員の休業・休職・退職を巡る ルールとトラブル防止実務対策

育児、介護や精神疾患のため、法律や就業規則によって休んでもよい日が定められており、近年、さまざまな事由で長期にわたって休業する社員が増えています。また、雇用形態の多様化に伴い、退職のトラブルは増えています。本セミナーではこのようなことに適切に対応し、未然にトラブルを防ぐことができるよう、法的な知識を踏まえ、企業防衛の視点からルール作りについて解説します。皆さま多数のご受講をお待ちしております。

* 日 時 令和8年 **3** 月 **19** 日 (木) **13:30** ~ 16:30 (15分前開場予定)

* 場 所 くまもと県民交流館パレア 会議室1 [テトリアクまもとビル(鶴屋百貨店東館9F)]

* 講 師 株式会社人事サポートプラスワン 代表取締役 **松本 健吾** 氏 (経営士)

* 受講料 **無料** (但し、非会員は1名につき4,000円)

* 講座内容

<休業編>

1. 必要な休業の種類とその概要

- (1) 休暇・休業・休職の違いは?
- (2) ケガや病気で長期にわたり休むとき
- (3) 傷病手当金と休業補償給付
- (4) 介護休業のあらましと実務

2. 妊娠・出産・育児の実務対応

- (1) 妊娠・出産・育児に関する制度
- (2) 休業中の社会保険料と健保給付
- (3) 育児休業給付と延長のしくみ
- (4) 忘れると損する復帰後の手続き
- (5) 子育ての措置と管理職の適用除外

<休職編>

1. 休職の意味と上手なしくみ作り

- (1) 休職の意味を理解しよう
- (2) 休職制度の作り方のポイント
- (3) 休職命令の可否と解雇の可否
- (4) ストレスチェックとメンタルヘルスケア

2. 復職の判断とその後の制度

- (1) 休職中の報告と復職の判断
- (2) 職場復帰支援とリハビリ勤務の際の実務
- (3) 休職期間満了時の失業保険

<退職編>

1. 契約期間満了の正しい取扱い

- (1) なぜ労働契約の期間を定めるのか
- (2) 契約期間の有無と不合理の禁止
- (3) 有期労働契約の更新と雇止めの基準
- (4) 反復更新と無期労働契約への転換

2. 解雇にまつわるルール

- (1) 懲戒解雇と普通解雇の違いとは
- (2) 試用期間による本採用の拒否
- (3) 勤務成績不良などで解雇した事例
- (4) 定年後の再雇用拒否と解雇



* 定 員 **80** 名 (予定)



満席の場合のみ、折り返しご連絡致します。
予めご了承ください。

※ 下記をご記入の上、**3/12(木)までにFAXを頂きますようお願いいたします。**なお、**当日受付にご提出**下さい。

申込み先 FAX : 353-2556

令和8年3月木曜教室申込書 / 当日出席票			
会 社 名		TEL	
所 在 地		FAX	
お 名 前 フルネームを記入		申込計	名